

事業概要

平成29年7月九州北部豪雨により、被害が多かった赤谷川流域においては、福岡県知事の要請等を受け、被害直後からの二次災害防止のための河川の応急復旧、砂防事業による応急対応工事を実施するとともに、本格的な復旧に向けても、国による河川・砂防事業が一体となって事業を進めることを決定し、早期に地域の復旧・復興が図れるよう事業を進めています。

●権限代行工事、直轄砂防事業の流れ



改正河川法による権限代行工事は全国初